

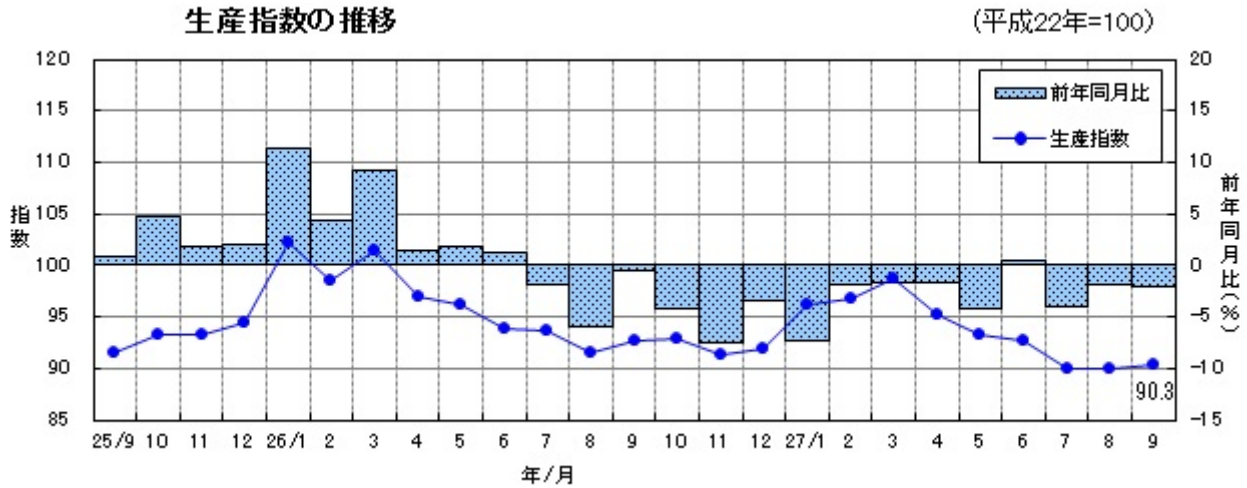
# 生産の前月比は微増、在庫は高止まりで推移 (静岡県鉱工業指数 平成27年9月分速報)

## 1 生産指数の動き

平成27年9月の鉱工業生産指数（季節調整済：平成22年=100）は**90.3**となり、**前月比は0.4%増**と6か月ぶりに上昇した。

また、**前年同月比（原指数）は2.1%減**と3か月連続して前年を下回った。

業種別の前月比（季節調整済指数）では、電気機械、プラスチック製品、窯業・土石製品等が上昇する一方、食料品・たばこ、輸送機械、化学等が低下した。

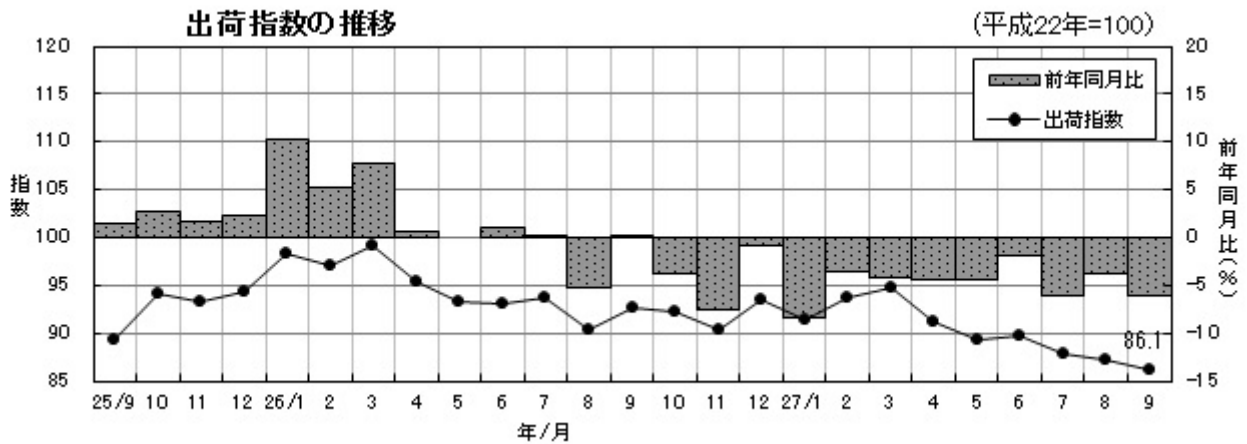


## 2 出荷指数の動き

平成27年9月の鉱工業出荷指数（季節調整済：平成22年=100）は**86.1**となり、**前月比は1.1%減**と3か月連続して低下した。

また、**前年同月比（原指数）は6.0%減**と12か月連続して前年を下回った。

業種別の前月比（季節調整済指数）では、はん用・生産用・業務用機械、プラスチック製品、電子部品・デバイス等が上昇する一方、化学、輸送機械、食料品・たばこ等が低下した。

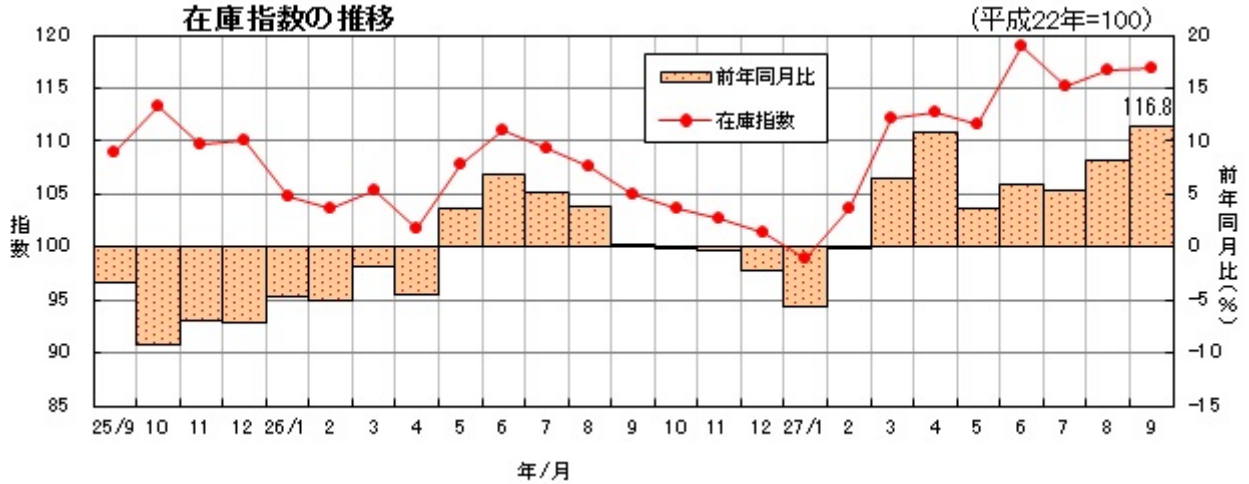


### 3 在庫指数の動き

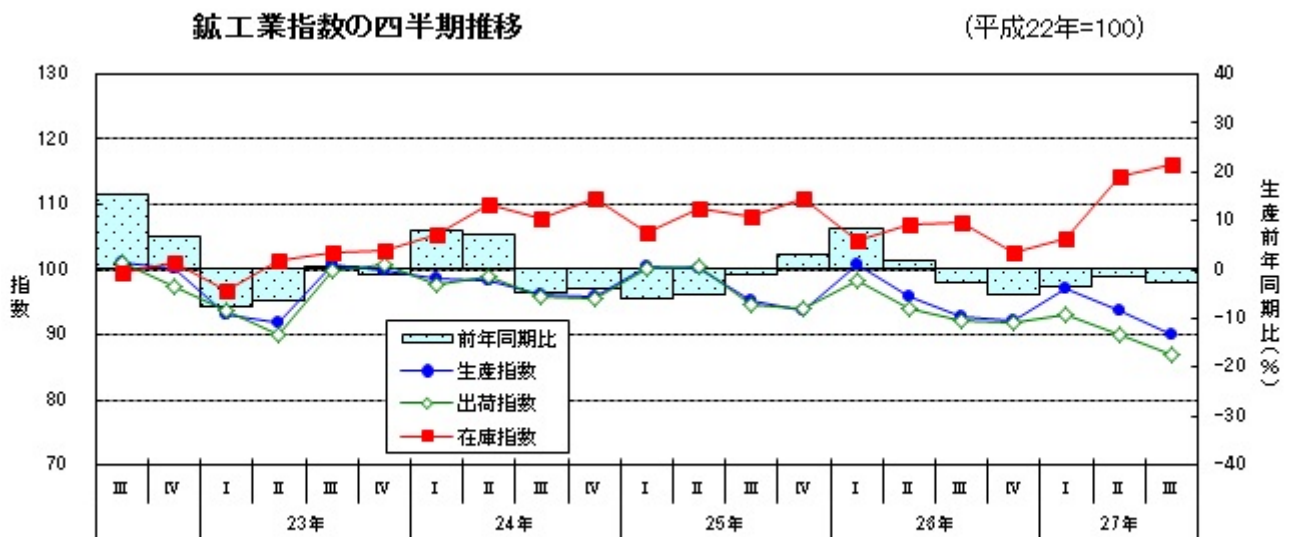
平成 27 年 9 月の鉱工業在庫指数（季節調整済：平成 22 年=100）は **116.8** となり、前月比は **0.2%増**と 2 か月連続して上昇した。

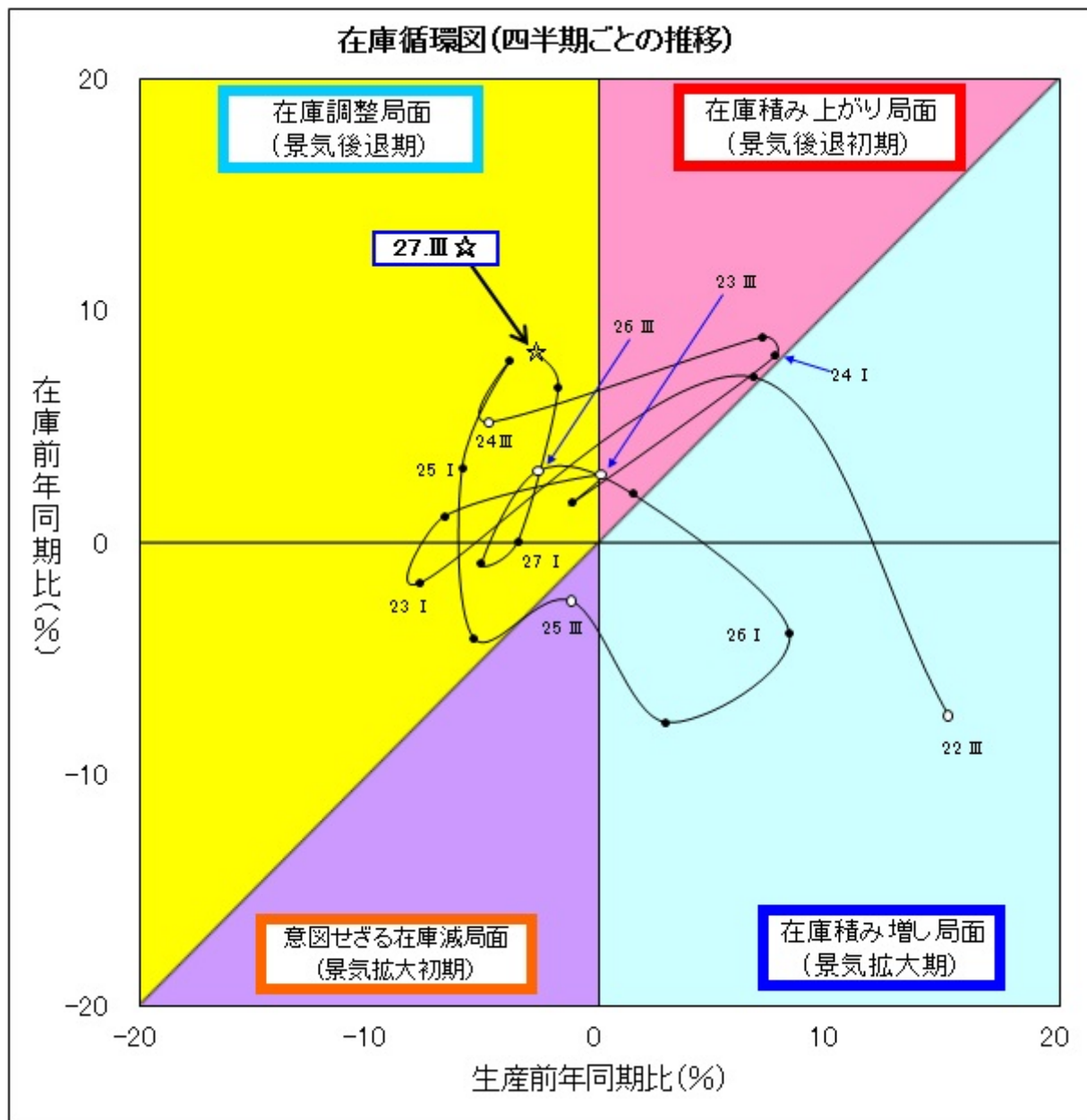
また、前年同月比（原指数）は **11.3%増**と 7 か月連続して前年を上回った。

業種別の前月比（季節調整済指数）では、化学、電気機械、非鉄金属等が上昇する一方、はん用・生産用・業務用機械、食料品・たばこ、その他製品等が低下した。



### <参考1> 四半期推移及び在庫循環図





- ・ **在庫積み増し局面 (景気拡大期)**  
需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- ・ **在庫積み上がり局面 (景気後退初期)**  
供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- ☆ **在庫調整局面 (景気後退期)** ← 今季はここに該当  
適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- ・ **意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)**  
需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。